

2022

人權啓發受賞作品集



人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときからもっています。この権利を「人権」といいます。

熊本市は、身近な生活の中で「互いに認め支えあい、だれもが平等に参画できる社会の実現」を目指しています。

毎年、熊本市人権啓発市民協議会と熊本市・熊本市教育委員会では、人権啓発作品を募集しています。

今年度は、絵・ポスター、詩、標語、川柳などに、園、小・中学校の部で2,303点、一般の部で863点の力作が寄せられました。

ここに、その中から最優秀賞、優秀賞、特別賞に選ばれた作品と、入選された方のお名前を紹介いたします。

目 次

絵・ポスターの部	●小学校1・2年生…………… 2
	●小学校3・4年生…………… 3
	●小学校5・6年生…………… 4
	●中学校1・2年生…………… 5
	●中学校3年生…………… 6
	●一般…………… 7
絵手紙の部	●一般…………… 8
詩の部	●小学校1年生…………… 9
	●小学校2年生…………… 10
	●小学校3年生…………… 11
	●小学校4年生…………… 12
	●小学校5年生…………… 13
	●小学校6年生…………… 14
	●中学校1年生…………… 15
	●中学校2年生…………… 16
	●中学校3年生…………… 17
短いメッセージの部	●小学校1・2年生…………… 18
	●小学校3・4年生…………… 19
	●小学校5・6年生…………… 20
	●中学校1・2年生…………… 21
	●中学校3年生…………… 22
標語の部	●一般…………… 23
川柳・肥後狂句の部	●一般…………… 24
詩・メッセージの部	●一般…………… 25
ねえねえ先生	●保育園・幼稚園特別賞…………… 26

絵・ポスターの部

小学校一・二年生



白川小学校 2年 村上 正幸さん



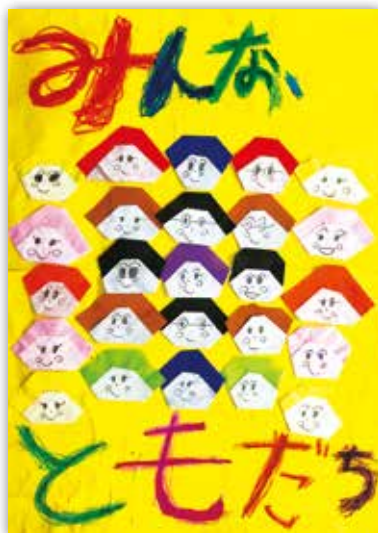
龍田小学校 1年 河添 沙咲さん



託麻南小学校 2年 坂井 たいしさん



西里小学校 1年 くりやま ゆいとさん



白川小学校 2年 竹本 昊馬さん



富合小学校 1年 あらき まなみさん



- 小2 榎木小学校 東 宏洋さん
- 小2 小島小学校 牛嶋 健登さん
- 小2 高平台小学校 大塚 康平さん

- 小1 清水小学校 宮崎 紅葉さん
- 小1 壺川小学校 よしふく さくらさん
- 小1 龍田小学校 高光 葵依さん

絵・ポスターの部

小学校三・四年生



富合小学校 4年 鬼塚 友鈴奈さん



桜木小学校 3年 木村 謙心さん



白川小学校 4年 伴 蒼太さん



奥古閑小学校 3年 守田 千紘さん



出水南小学校 4年 吉田 藍良さん



尾ノ上小学校 3年 小田切 優奈さん



- 小4 力合小学校 今村 碧玲さん
- 小4 力合小学校 西村 和佑美さん
- 小4 杉上小学校 久我 心春さん

- 小3 城西小学校 蓑田 小愛さん
- 小3 壺川小学校 勝村 ふうかさん
- 小3 桜木小学校 境 花苗さん

絵・ポスターの部

小学校五・六年生



龍田西小学校 6年 田中 杏稟さん



力合小学校 5年 岩崎 滯さん



桜木東小学校 6年 花田 胡桃さん



春日小学校 5年 井澤 莉心さん



秋津小学校 6年 光岡 咲羽さん



西原小学校 5年 中村 結月さん



- 小6 託麻南小学校 中園 さくらさん
- 小6 出水南小学校 八井 美胡さん
- 小6 託麻西小学校 田所 紗季さん
- 小5 秋津小学校 西村 颯真さん
- 小5 田迎西小学校 宮崎 恋さん
- 小5 白山小学校 福場 りおなさん



出水南中学校 2年 森蘭 珠佑さん



錦ヶ丘中学校 1年 高崎 理万さん



湖東中学校 2年 本田 あんさん



楠中学校 1年 渡邊 のぞみさん



東町中学校 2年 津々木 恵理菜さん



出水中学校 1年 八ツ塚 綾さん



- 中2 長嶺中学校 坂梨 衣央渥さん
- 中2 五霊中学校 別府 由菜さん
- 中2 龍田中学校 谷川 史紗さん

- 中1 北部中学校 中野 和水さん
- 中1 東町中学校 内田 美沙希さん
- 中1 湖東中学校 青木 綾音さん

絵・ポスターの部

中学校三年生



湖東中学校 3年 柴田 侑希 さん



龍田中学校 3年 高江 埜乃香 さん



出水中学校 3年 上野 紗奈 さん



- 中3 湖東中学校 田渕 千紘 さん
- 中3 湖東中学校 坂口 菜都 さん
- 中3 湖東中学校 奥野 瑚白 さん



平成さくら支援学校 2年 金澤 愛恵さん



尚綱高等学校 1年 森下 菜々子さん



尚綱高等学校 1年 塩村 未来さん



尚綱高等学校 2年 横田 莉音さん



勝木 誠さん



平野 照美さん



萩原 公子さん



坂本 のり子さん

小学校一年生



やるきまんまん

力合小学校 一年 もり なのはさん

がつこうすき

ともだちすき

みんなとあそぶのすき

せんせいもすき

おべんきようもすき

まいにち

やるきまんまん

がんばりがとまらない



せみがうまれたよ

白川小学校 一年 みよし かいるさん

さなぎから

せみがでてきたよ

「がんばれ がんばれ」

とおうえんしたよ

はねがくねくねして

やわらかそうだった

しばらくすると

はねがピンとしてきた

せみがとんでいった

「げんきでね」

ぼくはさけんだ



けんかしてもなかよし

健軍小学校 一年 はちや さきさん

ふたりでべらんだにでた

でも けんかになったよ

「わたしはわるくない」

はなさなくなった

そうしたら 三かいねたら

けんかのことわすれて

ふたりであそびにいった

ともだちのこと だいすき



- 小1 春竹小学校 山内 湊稀 さん
- 小1 白川小学校 まえだ あずき さん
- 小1 杉上小学校 いのうえ やまと さん



うれしかったこと

壺川小学校 二年 小幡 葵さん

しゅうぎょうしきの日
 みんなの前で
 作文をはつぴょうしたよ
 しんぞうがドキドキして
 きんちようしたけれど
 大きな声ではつぴょうしたよ
 教しつにもどると
 みんなからの大きなはくしゅ
 とでもうれしかったな



大すきになったプール

小島小学校 二年 栗原 玲奈さん

水がこわいな
 かおをつけるのいやだよ
 でも ちよつとずつがんばつた
 ガンバレ
 こわくないよ
 友だちのこえ
 思いきりけのびした
 プー 力がぬけて うかべた
 ヤッター
 すごいね
 みんなのこえ
 大すきになったプール



ひと休み

壺川小学校 二年 三浦 拓真さん

学校からのかえりみち
 「あついなあ」
 さかでちよつとひと休み
 「あついなあ 水をあげようか？」
 おばあさんが声をかけてくれた
 おばあさんに元気をもらった
 あと少しがんばつて家にかえろう



- 小2 小島小学校 藤田 梁平さん
- 小2 砂取小学校 清住 琴乃さん
- 小2 健軍小学校 渡邊 壮さん

小学校三年生



友だち

碩台小学校 三年 受島 悠真さん

友だちとけんかしちゃった
大したことないことで
けんかしちゃった
きまづい気持ちになってかえった

おうちにかえっても
ぜんぜんたのしくなかった
大好きなハンバーグも

おいしくなかった
明日会うと思うとねむれなかった
つぎの日 あやまって仲直りした
いつものように楽しくあそべた
心がかかるようになったようなきがした



大好きなおばあちゃん

五福小学校 三年 本田 拓巳さん

たまにしかあえないけれど
大好きなおばあちゃん

おばあちゃんほくのこと
「たっくん」とよぶ
お母さんとちがうよび方
でも 声がちよつとにてる

おばあちゃんのおいしいごはん
ハンバーグ
キャベツの千切り
お母さんとちがうけど
でも 味がちよつとにてる
おばあちゃん長生きしてね



えがおのまほう

豊田小学校 三年 松岡 瑠香さん

だれかががわらえば
みんなわらう
みんなわらえば
せかいじゅうの人がわらう
「わらう」ってきもちいいんだよ



- 小3 楠小学校 緒方 沙穂さん
- 小3 植木小学校 中野 愛莉さん
- 小3 武蔵小学校 田中 瑛介さん



ありがとう

健軍小学校 四年 渡邊 敬さん

学校で

トイレのスリッパを

ならべたら

先生や友達に

「ありがとう」

と言われた

ぼくはとてもうれしかった

「どういたしまして」

みとめてもらえるってうれしいな

ぼくも友達のいいところや

がんばっていることを見つけた

名人になりたいな



友達

託麻北小学校 四年 西村 美杜さん

いつもいっしょに帰ったり

遊んだりする友達

やさしくてたよりになる友達

あたりまえだと思っていたけど

少しもあたりまえなんてことはない

いっしょの時間がとても大事で

長いようで短い

何回でも言うよ

いつもありがとう



ひさしぶりだね

砂取小学校 四年 松木 心優さん

夏休みが終わって

学校が始まった

「かみ切った？」

「夏休み、何した？」

「おはよう！」と

言つと

「おはよう」と

返してくれる

このクラスは

朝から元気でにぎやか



- 小4 川上小学校 知念 龍生さん
- 小4 出水南小学校 前原 惲乃さん
- 小4 武蔵小学校 山崎 結仁さん

小学校五年生



すばらしい人

春竹小学校 五年 宮岡 美緒さん

委員会で草ぬきをしたとき
とても大変だった
時間がきて終わった
ふと見ると
まだしている人がいた
だれもしていない
でもその人は続けた
小さい草までていねいにぬいた
私はすごいと思った
その人を見習おうと思った



公園の草

植木小学校 五年 前田 桃花さん

公園に緑の草がいっぱい
じいっと見ていると
色々な草がある
黄色やむらさき色
表が緑でうらが赤など
個性的な葉っぱもきれい
緑の割合が多いだけ
少数でも個性があつていい



空を見上げて

日吉東小学校 五年 宮崎 壮汰さん

元気かな
今なにしているかな
だいじょうぶかな
空を見たら
白い雲が一つだけあつたよ
その雲にのつて
会いに行きたいなと思ったよ



- 小5 託麻原小学校 西田 里桜さん
- 小5 古町小学校 岡田 莉杏奈さん
- 小5 長嶺小学校 小宮 優伸さん

小学校六年生



伝えることの大切さ

力合小学校 六年 田口 陽菜さん

母がいつも言っている

「ありがとう」と「ごめんなさい」は

素直に言いなさいと

小さい時はちゃんと言えてたけど

今はどうだろう…

感謝していても素直になれず

謝りたくても ブスツとしたまま…

何も伝えられていない

私の気持ちも

相手の気持ちもわからない

だから ちゃんと言葉にしよう

伝えないといけないんだ

素直になろう

私と相手の気持ちが

きちんと伝わるように



みんな同じ

清水小学校 六年 岩本 大河さん

僕のお姉ちゃんは障がいをもっている

見た目ではわからないから 誤解されたり

理解してもらえなかつたりする時がある

わからないことや出来ないことはたくさん

あるけど お姉ちゃんはいつもあきらめない

僕は健常者も障がい者も同じだと思う

出来ないことやわからないことは

健常者にもある

誰かに助けられて 支えられて生きるの

みんな同じだから



話せるということ

桜木小学校 六年 アスタレサシヤ 悠一さん

話せるということ

友達と会って話せるということは

とてもうれしい

とても盛り上がる

オンラインで話せるのもまあ良いけれど

やっぱり直接会って

話せるということは 最高だ

話せるということ

友達と会って話せるということは

もっと話したくなる

もっと話を聞きたくなる

そして もっと明日が楽しみになる



- 小6 力合小学校 樋口 理央奈さん
- 小6 城北小学校 高月 敬司さん
- 小6 一新小学校 工藤 友貴さん



みんなからの花

江南中学校 一年 村上 由衣さん

私が落ちこんでいたら
みんなは手を差し伸べてくれた

私の気持ちは枯れていたのに
なぜだろう

みんなの手が花に見えて
私の気持ちは一瞬で花畑になった
枯れていた花が咲くように救われた

今度は私の番

みんなにたくさんの花をおくるね



三つの選択

富合中学校 一年 宮本 柊さん

先生が「赤、青、黄の中から一つ選んで自由に絵を描いてみよう」と言った

私は赤を選んだ
すると青を選んだ子から「僕は青にしたよ。紫を作りたいから君の赤と

僕の青を半分こしない？」と言われ
私は頷いた
私は黄が欲しかったから

黄を選んだ子と私の赤を
また半分こした

一色しかなかった私の手の中には今

三色全ての色がある
幸せを分け合うことで
今までには無かったことや考えが
出てくるかもしれない



未来をつくる小さな手

楠中学校 一年 吉村 優亜さん

「だれかがきつと」「ごめんね」じゃ
治らない傷を負っている

小さな背中で戦っている
だから 手を差し出して

つくってあげよう
その子の居場所を
つくってみせよう

その子の笑顔

君の差し出した手が
その子の「未来」に繋がっている
その子の「幸せ」に繋がっている



- 中1 三和中学校 山川 裕葉さん
- 中1 五霊中学校 古閑 美桜さん
- 中1 城西中学校 福田 愛佳さん



卵の殻

五霊中学校 二年 寺本 圭佑さん

殻は見えても黄身は見えない
殻を割るまでは気づかない
人も同じで
表面は見えても心は見えない
殻を割ってはもうおそい
割る前に気づこう卵のきみに



温かい学級

龍田中学校 二年 境 秀生さん

手を挙げて発表をする
答えがあっても 間違っている
クラスの人全員がしてくれる
温かい拍手



新しい学校生活

城南中学校 二年 渡邊 拳成さん

中学校からの転校
知らない人ばかりだろうなど
とてもどきどきしていた
初めての中学校生活
知らない顔ばかり
内気で読書ばかりしていた
そんな僕に色んな人が
話しかけてくれた
僕はみんなに
この学校の人になにすくわれた
みんな 本当に
ありがとう



- 中2 城南中学校 永田 雷聖さん
- 中2 楠中学校 貝塚 文音さん
- 中2 文徳中学校 片山 千華さん



世界という絵

出水中学校 三年 甲斐田 知彩さん

世界は色であふれている
青や赤に黄や緑とあざやかに

でも つねに誰かが
一色の絵にしようとする
力まかせに塗りつぶしたつて
醜いものしかでてこない

いらぬ色なんかないのに
カラフルだからいいのに
どうして認め合えないの？



もし君が

楠中学校 三年 井手 彩加里さん

もし 君がいじめられていたら
私はもちろん助けに入る
だけど もし

君が誰かをいじめていたら
私は君を 止められるだろうか
優しい君はそんなこと
絶対しなと思うけど
その「もし」がきてしまったら
私は全力で君を止めるよ
ずっと ずっと この先も
君と友達でいるために



自分色

龍田中学校 三年 家人 煌汰さん

となりの友達も
遠くのあの子も
僕だって

みんな自分の色で
今日も
輝きあっている



- 中3 城南中学校 宮崎 音色さん
- 中3 文徳中学校 山下 颯太さん
- 中3 五霊中学校 瀬上 智佳さん

短いメッセージの部



かえりみち ぼくにきづいて とおくから
てをふるともだち 「また あしたね」

川上小学校 一年 小澤 琉聖さん



大じょうぶつて 言ったけど
本当に大じょうぶか 気になるよ 友だちだから

龍田西小学校 二年 阪本 織さん



せんたくものを いっぱいたたんだ
「たすかる」って いてくれた
すごいぞ ぼく

白川小学校 一年 いえいり たすくさん



ころんでも いっしょにはしるよ
わたしがいるから だいじょうぶだよ

春竹小学校 二年 石田 ほのかさん



どうしたの ぼくがいるから だいじょうぶだよ
ぼくになんでもはなしてね

桜木小学校 一年 藤本 惺吾さん



ぼくが できないことを
いっしょになやんでくれて ありがとう
ぼくも がんばるよ

帯山小学校 二年 村上 羽矢さん



- 小2 白川小学校 えのしま りおさん
- 小2 中島小学校 川邊 颯大さん
- 小2 小島小学校 林 琉希さん

- 小1 出水南小学校 境 寛太朗さん
- 小1 健軍小学校 本田 真実さん
- 小1 託麻原小学校 ゆい りんかさん

小学校一・二年生



自分のいいね 友だちのいいね
みんなのいいね が ふえたらいいな

帯山西小学校 三年 陳 俊鵬さん



わたしに見せて きみのえがおを
わたしに聞かせて きみの心の声を

長嶺小学校 三年 大嶋 璃々さん



みんなはぼくに 元気をくれる太ようだ
ぼくも みんなの太ようになりたいな

西里小学校 三年 古閑 大翔さん



「わたしにできる事 ありませんか？」
と勇気を出して 言ってみたよ

高平台小学校 四年 田尻 美華さん



「やめようよ」君が 言うとな
一つずついじめがなくなる
ほら 言ってみて

杉上小学校 四年 大塚 心晴さん



「ありがとう」と言われたら
いつの間にか 二人で笑ってる

川口小学校 四年 さとう こと羽さん



- 小4 奥古閑小学校 渡辺 さくらさん
- 小4 帯山西小学校 田村 夏輝さん
- 小4 田底小学校 古田 煌さん
- 小3 東町小学校 井上 紗弥乃さん
- 小3 花園小学校 野呂 彩愛さん
- 小3 日吉東小学校 右山 煌大さん

短いメッセージの部

小学校五・六年生



「ありがとう」と伝えたら

「こちらこそ」と おばあちゃん

私の好きな 愛言葉

桜井小学校 五年 西村 優心子さん



朝はにがてでも みんなの声を聞くと

笑顔になり 目が覚める

託麻南小学校 五年 穴見 紗麻さん



仲良しだけど お互い高め合える 良いライバル

そんな友達って すてきだよ

西原小学校 五年 山口 明花さん



見てみぬふりをせず しんげんに

いじめと向き合う それが本当の仲間

桜木小学校 六年 尾崎 由律乃さん



同じ立場で考えると 相手の心が 見えてくる

自分の心も 見えてくる

弓削小学校 六年 西村 亮汰さん



みんなの夢を聞いて 応援したくなったよ

ぼくの夢も みんなの夢も

叶ってほしい

植木小学校 六年 谷口 仁清さん



- 小6 出水小学校 堀田 紗和さん
- 小6 城東小学校 町野 昭太朗さん
- 小6 武蔵小学校 平川 大貴さん
- 小5 植木小学校 田代 依愛さん
- 小5 東町小学校 井上 和奏さん
- 小5 高平台小学校 松岡 花音さん



「何が好き？」 その一言で
心のポール はね出した

龍田中学校 一年 早高 莉香さん



自分のおもうように がんばればいいよ
おうえんするよ

湖東中学校 一年 坂田 麗王さん



朝から教室にひびく みんなのあいさつ
なんだか今日も やる気がでる

江南中学校 一年 吉野 花澄さん



うれしい気持ちになります ありがとうと言われたら
みんなもそうですか

湖東中学校 二年 福永 倅正さん



頑張り過ぎなくていい
笑顔になれる その瞬間が
自分らしく 輝いている時だから

三和中学校 二年 池田 陵亮さん



百人いれば 百通り
同じ人なんていなくて 一人一人違う
それって とっても 面白い

五霊中学校 二年 中村 華さん



- | | | | |
|-----------|---------|-----------|----------|
| ●中2 二岡中学校 | 中島 瑠々さん | ●中1 湖東中学校 | 松本 ゆりかさん |
| ●中2 城西中学校 | 植竹 蒼真さん | ●中1 桜山中学校 | 堀切 乃愛さん |
| ●中2 城西中学校 | 木ノ下 杏さん | ●中1 江南中学校 | 江崎 李佳さん |

短いメッセージの部

中学校三年生



私が折った折鶴を 友達が大切に持っていた
私も 大切にされている 気がした

龍田中学校 三年 徳岡 瑳樹さん



欲しい言葉なんて ないんだよ
ただ 聞いてくれただけで
心は 軽くなったから

二岡中学校 三年 伊藤 ひかるさん



「らしさ」を あなたが 決めないで
「自分らしさ」は 自分で 決めるから

湖東中学校 三年 福島 心晴さん



- 中3 託麻中学校 上妻 花音さん
- 中3 二岡中学校 山尾 愛莉さん
- 中3 河内中学校 坂本 美羽さん



SNS あなたのモラル 大丈夫？

文徳高等学校 一年 園田 莉子さん



「大丈夫？」 その言葉ひとつで 救われる

慶誠高等学校 一年 笠 夏菜さん



「ありがとう」 その一言に 「ありがとう」

千原台高等学校 一年 木村 美咲さん



お互いに 認め合うこと 伝えよう

平成さくら支援学校 二年 福岡 隆斗さん

川柳・肥後狂句の部

川柳



みずたまり のぞいて見たら 新世界

千原台高等学校 二年 嶋崎 陽莉さん



色眼鏡 外してみえる 個々の色

熊本信愛女学院高等学校 三年 松島 光優さん



空見上げ 多くの命 無事願う

東海大学附属熊本星翔高等学校 二年 富岡 見悠さん



こころはね ガラスみたいに せんさいだ

千原台高等学校 三年 境 莉央さん

肥後狂句



乗り越えて 石垣に見た 支えあい

緒方 青久齋さん



乗り越えて 喜ぶ友に 励まされ

西山 りんごさん



祈る平和 地球は皆の ものだから

中村 勝子さん



明るい未来 一人ひとりが コマンドー

慶誠高等学校 一年 伊藤 雅仁さん



一歩ずつ

熊本信愛女学院高等学校 三年

土田 美幸さん

ひとりひとりが大事とか

みんな知っている。

でも、本当にわかってる？

しらずしらずの内に

自分のことばかりになってない？

そんな自分に気づいたときに

他人を尊重できる気がする。



ほし

熊本信愛女学院高等学校 三年

森崎 万友さん

この地球

生まれた命

みな同じ



大切な人

佐倉 碧さん

私には大切な人がいる

家族

友達

自分自身

もつともつとたくさん

あなたにも大切な人がいる

家族

友達

あなた自身

もつともつとたくさん

誰にでも大切な人はいる

大切な人が傷ついたら私は悲しい

大切な人が誰かを傷つけたら私は悲しい

あなたも同じだよ

「ねえねえ先生」

碩台幼稚園

初めての場所、初めての人に出会うと、とてもときどきするけんさん。
隣の教室のえみさんが、折り紙で作ったアイスを持って教室を訪ね、
けんさんに分けてくれた。
けんさんはニコッと笑って「ありがとう。」と言った。
えみさんが隣の教室へ帰っていくと、けんさんは「見て！もらったよ。」と
大切そうにアイスを持ちながら笑顔で先生に伝えた。

(ことばの教室 ぶどう組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

向山幼稚園

夏の園庭 元気がないトマトを見て「トマト しょんぼりさんだね。」と
誰かがつぶやくと、まみさんがさっそく水やりをしてくれた。
次の日 まみさんの手には、赤く実ったミニトマトが2個。
それを見たこうへいさんが「ぼく まだ1個も 食べてないんだ。」と
悲しそうな顔で言った。
まみさんが「はい、どうぞ。」とトマトを1個こうへいさんに分けてくれた。
まみさんもこうへいさんもトマトもにっこり。

(ばら組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

楠幼稚園

何か悲しいことがあって、涙を流しているはなさん。
「まだ涙が出てきて話せないみたい。だから、涙が止まるまで待ってこう。」
周りにいたお友達もうなずき、涙が止まるのを待っていた。

(いるか組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

隈庄幼稚園

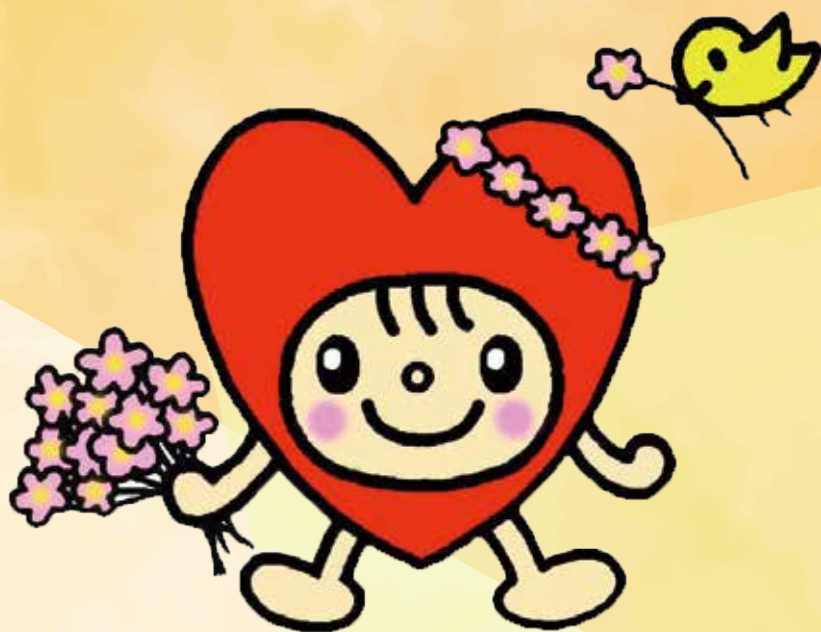
「笑顔になるもの」について絵をかいていた時。
「なにを描こうかな」と、ようやくクレヨンを手を持ち描き始めた。
教師が「何を描いたの？」と聞くと
「大好きなあいちゃんの顔」とニコニコ笑顔で答えた。
幼稚園でできた友達のおかげで、毎日笑顔いっぱいになるね。

(もも組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

「ねえねえ先生」とは

園児のつぶやきや行動の中から、子どものやさしさや思いやりが
感じられるものを、先生が短い文章で表現したものです。



熊本市人権啓発キャラクター
ラブミン



みんな幸せになりたい
熊本市人権啓発市民協議会